

コース番号 3K051

現場の安全確保(5S)と生産性向上

～形だけの 5S から脱却！“真の 5S”で現場が変わる！～

製造現場における「5S(整理・整頓・清掃・清潔・しつけ)」は、単なる美化活動ではありません……では何か？
真の 5S を徹底することで、安全性の向上、ムダの削減、そして品質・生産性の飛躍的な向上につながります。つまり、5S は“安全で儲かる工場”を実現するための土台づくりであり、会社全体はもちろん、現場の皆さん一人ひとりが主役となる取り組みです。

本コースでは、5S の基本を改めて確認しながら、現場に根付かせるための推進・定着のポイントを実践的に学びます。講義と演習を通じて、5S を「やらされる活動」から「成果を生み出す改善活動」へと進化させ、5S 推進力と業務改善力の両輪を強化します。

開催日時	令和 8 年 7 月 16 日(木)～17 日(金) 各日 9:30～16:30			時間数	12 時間
定 員	15 名	受講料	13,000 円	開催場所	四国職業能力開発大学校
カリキュラム	<div> 1. 5S の本質を理解する (1) 5S とは何か？目的と定義の再確認 (2) 5S のメリット・デメリット 【演習①と自由討論】 5S を行うメリット・行わないデメリットを考える (3) 企業が 5S に取り組む理由 (4) 5S がもたらす効果(PQCDSM の視点から) </div> <div> 2. 5S の各要素と実践ポイント (1) 5S の進め方とステップ (2) 整理：ムダの排除と必要・不要の判断 (3) 整頓：効率化と「すぐ使える」状態の維持 【演習②と自由討論】 自身の身の回りの整頓ルールを考える (4) 清掃：異常の早期発見と見える化 (5) 清潔：標準化による維持管理 【演習③と自由討論】 整理・整頓・清掃を徹底するための仕組みを考える (6) 躰：ルール遵守と習慣化による定着 (7) 5S 成功事例の紹介 </div> <div> 3. 5S のカギは“推進・維持・定着” (1) 5S がうまくいかない原因とは？ (2) 定着させるための組織的な仕組みとリーダーシップ (3) 現場巻き込みの工夫とモチベーション維持 </div> <div> 4. 5S による生産性向上 (1) 生産性向上の定義と 5S との関係 (2) 5S が生産性向上につながる理由 (3) 5S による業務改善の進め方とポイント (4) 事例研究：「5S による業務改善」成功事例分析 (5) 5S は製造現場だけのものではない </div> <div> 5. 【演習④と発表】 明日からの 5S アクションプランづくり (1) 明日から行う 5S 行動計画の作成 (2) 5S を実行するためのルール・仕組みづくり </div> <div> 6. まとめ </div>				
講 師	株式会社実践マネジメント研究所 工場経営コンサルタント 代表取締役 植條 英典氏 「企業は人なり」「改善に終わりなし」「改善で企業と人は育つ」「ご安全に」を信条に、首都圏を中心に全国 370 社以上で現場改善を指導してきたプロフェッショナル。熱意ある指導で定評があり、「本気で現場を変えたい」皆さんを力強く後押しします。「学びを現場に持ち帰ってください」が、講師の口ぐせです。				
持 参 品	筆記用具				



【お問い合わせ】

四国職業能力開発大学校

〒763-0093 香川県丸亀市郡家町 3202番地 TEL:0877-24-6298(援助計画課)

E-mail:shikoku-college03@jeed.go.jp